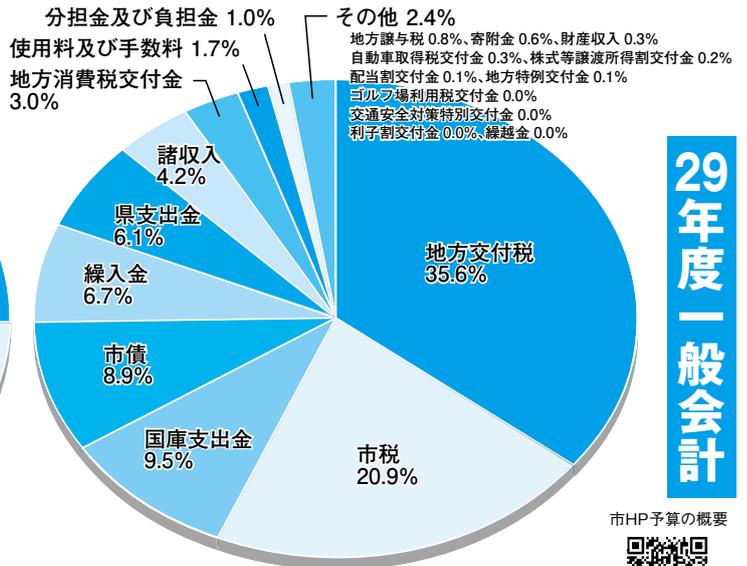
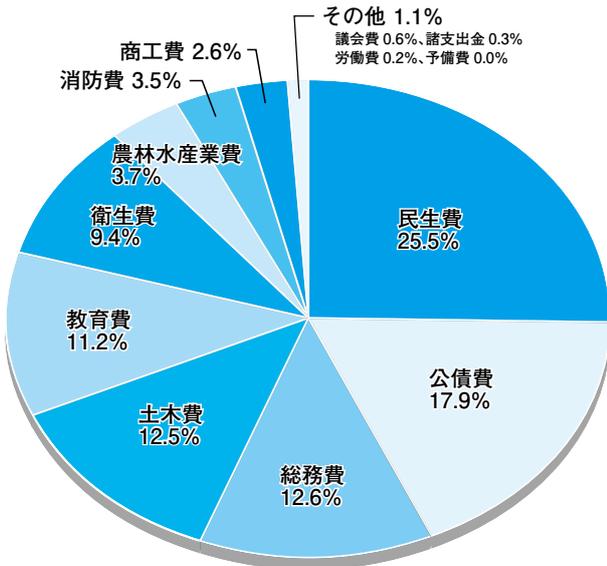


創生・未来への挑戦

3月定例会

29年度一般会計



市HP予算の概要



歳出(目的別)

歳入

3月定例市議会が、3月3日から3月29日までの27日間の会期で開催されました。専決処分報告、豊岡市過疎地域自立促進計画の変更についてなどの事件、豊岡市事務分掌条例の一部を改正する条例制定についてなどの条例改正・制定案、各会計予算案、人事案件など72件が提出されました。

予算に対する委員会意見

29年度予算及び28年度補正予算は、総務委員会・文教民生委員会・建設経済委員会の3委員会に分割して付託し、慎重に審査が行われました。

報告・議案については総務、文教民生、建設経済委員会等で慎重に審査した後、本会議でいずれも原案のとおり承認・可決しました。固定資産評価審査委員会の委員の選任および農業委員会の委員の任命については、いずれも全会一致で同意しました。

最終日の本会議では、各委員長から審査結果について報告が行われ、29年度予算に対し、各委員

総務委員会報告(要旨)

5会派の代表者による代表質問、14名の議員の一般質問の内容については6〜15ページに掲載しています。

また、「日高医療センター問題に関する陳情書」は、文教民生委員会に再付託のうえ、閉会中の継続審査に、「地方税の特別徴収税額の決定・変更通知書に共通番号を記載しない事の陳情」は不採択となりました。

①ふるさと納税
前年度より1億円少ない3億円が計上されている。理由は高額返戻品による競争激化や被災地支援の影響など寄付金状況を踏まえることである。重要な財源であり、返戻

文教民生委員会報告(要旨)

①いじめ対策
学校園、地域、家庭を挙げて子どもたちに寄り添い、いじめは許さない、子どもはみんなで守ることをスローガンに、いじめ撲滅の取組みを強化されたい。

品の創意工夫や本市のアピールに取組み、自主財源の確保に努められたい。

②地域コミュニティ
地域コミュニティのスタートに当たり、さまざまな不安の声を聞く。市として調整等において地域間のバランスが崩れないよう積極的なリーダーシップを発揮していただきたい。敬老会補助金が30年度から廃止すること

建設経済委員会報告(要旨)

①豪雪被害
1・2月の豪雪による被害は農林業をはじめ各般に及んでいる。農業への被害補償等は県からの市随伴支援があるが、観光産業への影響も大きく支援策の検討を求める。

②民泊
民泊は、地方創生における地域経済をけん引する基盤産業の一つである。観光産業の中で、家主不在型民泊の無秩序推進がホテル・旅館などの宿泊業のみならず、関連産業にまで大きな影響が及ぶ。一方で、民泊は農家体験等の地域資源と上手くつなげることで、地域活性化が期待できる。民泊法案は審議中だが、市として早急に規制・活用についてを検討し、地域実情に応じた運用ができるよう働きかけを求める。

29年度予算決まる「地方

29年度豊岡市予算(予算規模と対前年度伸び率)

- 一般会計 477億1,000万円 (△11億8,611万7千円、△2.4%)
- 特別会計 214億6,682万2千円(△ 1億5,502万3千円、△0.7%)
- 企業会計 154億8,216万1千円(+ 4億9,416万6千円、+3.3%)
- ◎総 額 846億5,898万3千円(△ 8億4,697万4千円、△1.0%)

地方創生事業 (全68事業：7億4,601万4千円)

市政最大の課題を地方創生と位置づけ、「豊岡で暮らすことの価値」の創造を目指します。

①豊岡の暮らしの「豊かさ」が内外に知られている (11事業 6,210万7千円)

- ・Uターン就職情報発信
- ・25歳同窓会 など

④子どもたちのふるさとへの愛着が育まれている (11事業 8,549万5千円)

- ・ふるさと教育推進
- ・子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭開催 など

②人々が豊岡の「豊かな暮らし」を楽しんでいる (27事業 3億5,078万8千円)

- ・図書館機能拡充事業
- ・永楽館歌舞伎 など

⑤若い夫婦の数が増えている (5事業 1,432万5千円)

- ・出会い機会創出・結婚相談所機能拡充
- ・ボランティア仲人養成 など

③豊岡で人々が世界と出会っている (10事業 1億9,304万2千円)

- ・外国人観光客プロモーション
- ・コウノトリ育むお米海外販路推進 など

⑥夫婦一組あたりの子どもの数が増えている (4事業 4,025万7千円)

- ・ファミリーサポートセンター
- ・子育て広場整備 など

地方創生以外の主な事業

円山川運動公園の整備 (25年度～30年度)

事業総額(見込)
14億7,147万6千円

円山川水系河川整備計画の推進に伴い、現公園を玉淵から下鶴井へ移転し、30年度の完成を目指す。多目的グラウンド少年野球等4面、駐車場(162台)、管理棟等

図書館未来プランの推進(継続、拡大)

1億5,376万9千円

平成29年2月策定の「豊岡市図書館未来プラン」に基づき、図書館の機能強化、長寿命化及び事業推進体制の見直しを行い、利用者と豊岡の暮らしを楽しむ人の増加を目指す。

中学校への空調設備整備

(28年度～30年度)
事業総額3億7,082万円

29年度203,400千円(豊岡南、日高東、日高西、出石)
30年度157,700千円(豊岡北、港、城崎、竹野)
30年の夏からの一斉稼働

新しい地域コミュニティ組織の支援・管理費及び施設修繕

2億4,359万2千円

全29地区の組織が住民自治活動、地域づくり活動を継続的に進めるように支援する。

コウノトリ豊岡寄付金の推進

1億1,198万7千円

ふるさと納税の推進により、自主財源の確保を図る。目標額3億円
寄付金実績

27年度 342,122千円

28年度 220,271千円